

4月 April

29年度予算(案)を減額修正

東京都議会では小池都知事が提案した29年度当初予算(案)が44年ぶりに全会派一致で可決されました。

一方、千代田区議会では石川区長の29年度当初予算(案)に対し、議会から7300万円の減額修正(案)が提出され賛成多数で可決、なおかつ10項目の付帯条件が付けられ全会派一致で当初予算案より7300万円減額され可決しました。

昨年の「観光協会関連予算」の減額もそうでしたが、今回も区長のトップダウンによる政策の予算付けにおいては、部課長の政策への理解が足りず、審議の中で質問しても十分な説明が得られず自民党・他から減額修正(案)が提出されたものです。

減額項目は、「九段中等教育学校 増築整備」で質疑の結果、九段中等の保護者・地域住民・OB会等関係者への説明、及び議会への報告も一切なく、いきなりの提案であり予算計上するには時期尚早でありました。

開校当時の整備計画は、富士見校舎(写真)と旧九段高校の間にある道路上を連絡橋でつなぎ、生徒の利便をはかる予定でしたが近隣の反対があり頓挫していました。

今回の計画では連絡橋計画は中止とし、グラウンドに新校舎を建設する計画で区内でも数少ない広いグラウンドを狭くして建設する計画であります。

付帯条件としては、「軽井沢少年自然の家の活用策調査」「外神田1丁目公共施設整備について」「人間国宝関連事業の抜本的な検討」他に7本を全議員で申し入れました。



富士見校舎

千代田区議会 議員小林やすお